

発行 社団法人
所沢市シルバー人材センター

編集 広報部会

〒359-1143
所沢市宮本町1-1-2

電話 04-2928-8695
FAX 04-2924-0630

ホームページアドレス
<http://www.sjc.ne.jp/tokorozawa/>

ところざわ



発注者様から 2頁

安全研修会 5頁

マクドナルドへ 行ってきました

職場訪問 4頁



IH体験 5頁



健康体操 5頁



健康体操



賛助会員様から 2頁



介護講習 6頁



SP自己啓発 3頁

普通救命 5頁



シルバーに於いても教育が必要！
地区懇談会が終わった後の、
場外での議論！に加わった。
(関連記事は6ページ)

突撃レポート、潜入、
生の声を聞きたい！

豊かな経験を活かして

発注者さまより

西武園ゆうえんち

支配人 新井 和夫



日頃から、宴会等で当園レストラ
ン・モン
ヴェールを
ご利用いた
だ

きましてありがとうございます。

「西武園ゆうえんち」は、お子様からお年寄りまで幅広くご利用いただける自然豊かな遊園地として、皆様に愛されています。

西武グループは、昨年「出かける人を、ほほえむ人」のスローガンのもと、新しくスタートしました。地域密着のサービスやお客様に感動を与える遊園地の仕事はまさに「人を思う仕事」であると思います。

遊園地では、春の花見時期、ゴールデンウィーク、夏のプール、冬のスケート、秋から春までの釣り等で営業は閑散と繁忙日の差が激しく、雇用問題では一年を通して正社員として固定するには大変リスクの多

い事業だと考えております。

そんな事業の中で、シルバー人材センター会員の方々には、植栽の剪定・釣り営業・清掃等、繁忙時期・時間に応じて就業していただき、お客様に快適な環境のサービスを提供するうえで、たいへんお世話になって

います。少子高齢化といわれ実際に遊園地の入園者も減少傾向にあります。西武園ゆうえんちは、スリルのある遊具だけではなく、自然を活かし、団魂の世代以上の皆様にも親しみやすい環境づくりとして、シャクナゲや福寿草、芝桜など季節ごとに楽しめる「花」をテーマに環境整備に力を入れています。植栽の剪定は、4名の会員さんが就業しています。春・初夏には綺麗な花を咲かせるようご協力をいただいております。花木も見栄えのする形になってきています。釣り営業でも約半年間、貴重な戦力として活躍されております。

人生の大先輩である会員の方の対応は、常連のお客様やお子様への接客等、たいへんお手本になることばかりです。「豊かな経験を社会のために」という理念通り、これからも所沢市内の多くの事業所で会員の皆

様が活躍されることと思います。

私たちも元気な皆様と一緒に所沢を盛り上げていきたいと思えます。シルバー人材センター会員皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

感性と責任感

賛助会員さまより

(有)ミサワ保険サービス

代表取締役 見澤 芳昭



弊社は、(社)所沢市シルバー人材センター様と20数年前から、保険を通じ多くの会員、役員、職員の皆様方と深く関わりを持ち、センターの賛助会員として共に歩んでまいりました。長きに亘りセンターとお仕事をさせて頂いている事は、光栄であり深い感謝の気持ちでいっぱいでございます。

私共がセンター様をはじめ担当させて頂いた時は、会員数が40名を超えた時期でした。当時、私は20代半ばの若僧、思うに会員様から見れば生意気な若僧に映った事でしょう。無理ありません会員様との歳の差が40歳から50歳は離れていました。しかし、会員様の事故処理等で訪問し、打合わせをしたり、お話をさせて頂く限りでは、何の年齢的ギャップも無く、円滑にやり取りさせて頂きました。

なぜなら、会員の方は実に感性が若く、お仕事に対する強い責任感をお持ちになっていたからです。また、現役時代のお仕事の様子や戦中・戦後の様子をリアルに想像させるべくお話を頂きました事は、私のような若輩者にとっては、非常に役に立つ事ばかりで大変有り難く、会員一人ひとりの人生観が新鮮に伝わってまいりました。このようなコミュニケーションを頂きました事は、私共の貴重な財産であります。

現在、会員数2,000名を超す大きなシルバー人材センターになりましたが、私は会員の個々のパーソナリティとパワーが結集して、センターを構築していると信じます。会員の皆様、どうかご健康に留意され、安全第一のもと、お仕事に励まれる事をお祈り申し上げます。

Q & A コーナー

会員からの質問にお答えします。

Q、事故を起こし、パニックになって班長への連絡が遅くなり、迷惑を掛けた。事故報告の方法手順を、できればシステム化することを提案。

A、事故を起こすとパニック状態におちいる事はよくありますが、大事な事は、就業中であれば、まず、近くにいる会員や就業先の人に知らせると同時に、センター事務局

に通報する事です。就業先との往復路上事故で、自分で通報できない場合は、近くにいる人にお願ひしてください。『安全就業必携ハンドブック』を常に携帯してください。通報を受けた時は、センターは事故状況に応じ、適宜対応する体制ができています。※事故に関するご質問・ご相談、ハンドブックについては、いつでも気楽に安全適正就業推進員までお問い合わせください。

私たち六人、がんばりま〜あ！ 広報部会

広報部会では「現場を知ることでも大事では」と都合がつくかぎり、地区懇談会・講習会・職群班・その他の会合に参加するよう努め、会員からの投稿をよりサポートした内容にしたいと考えています。今号から、意見、要望も含めた、Q & A コーナーを設け「会員からの声にお答えします」を試みました。会員の皆様の知りたい事、分らない事、意見、要望をこのコーナーを通してセンターや関係者からお答えすることで、身近なものとして定着させたいと思います。※疑問、質問、意見などをお寄せください。

理事会報告

(第9回～11回の主な議事報告)

平成18年度(第9回)理事会

開催日 平成18年11月30日(木)

* 審議事項

1. 新入会員登録者 32 人 退会者 10 人、登録会員総数 2090 人となった。
2. 平成 20 年 10 月 20 日でセンター設立 30 周年を迎えるに伴い記念行事等の開催のため委員会を設置する案…承認。

* 報告事項

1. 各部会・委員会活動状況について。

平成18年度(第10回)理事会

開催日 平成 18 年 12 月 27 日 (水)

* 審議事項

1. 新入会員登録者 21 人 退会者 10 人 登録会員総数 2101 人となった。
2. 個人情報保護に関する規定の制定について…承認。

* 報告事項

1. 各部会・委員会活動状況について。
2. 平成 19 年度定期総会及び懇親会について。

平成18年度(第11回)理事会

開催日 平成 19 年 1 月 31 日 (水)

* 審議事項

1. 新入会員登録者数 14 人 退会者 8 人 登録会員総数 2107 人となった。
2. 平成 18 年度収支補正予算について…承認。

* 報告事項

1. 安全研修会の案内について。
2. 中・長期基本計画推進について。

(田中記)

SP 自己啓発講習会

私たちの強み

新所沢地区 五十嵐 翠

3月20日、自己啓発のテーマで庄司一之講師の話聞き、8班に分かれて分団学習をおこないました。

まず、各グループの発表者が熱意に満ち、シルバーの力と技を100%以上発揮されている姿を見て感動し、内容を私なりにまとめました。

①シルバーの強みは、多様な価値観を持つ方々と、長年の経験を活かして対応できること。

②補助的、助言的な作業も、進んで協力し、真面目な勤務態度と共に判断力もあること。

③人としての情感の豊かさを持ち、忍耐を持って自分が満足する仕事を仕上げられること。

また、講師の指導で自画像・傾聴・明解な表現・感情の取扱い・自己開示のグラフを作り、自分の傾向を知ったことは興味があり、いまの時代に役立つことである。

「結語」古代に女神アテナが救世主となったように、現在のシルバーは、メンター(成熟した年長者・支援者)でありたい。

おじゃましてーす

職場訪問記

(39)

ようやく眠りから覚めた街を、緑町4丁目交差点の角にある『マクドナルド新所沢店』に向かう。早朝というのに店の横側にあるドライブスルーの窓口には、ハンバーガーを買う車が2、3台並び、お客もちらほら出入りしている。店の中には忙しいように動く人影が見え、外ではほろほろと雨が降っている。掃除をしたたりしている。

7時になったので外で働いている方に声をかけると、会員の和田さんであった。店長の石岡さんはまだ仕事の手が離せないで、取り敢えず会員の五十嵐さんと和田さんに控えるに案内していただき、そこでお二人の話を伺うことになった。お二人はマクドナルドの仕事に大変満足しておられ、いろいろと説明してくださった。

仕事は朝6時から9時までの3時間、開店準備、掃除、搬入、ごみ処理、植木の水やり、棚・冷蔵庫の中間の整理と多種多様にわたり、それらを決められた手順でこなしていく。従業員の他に入れ替わりの多いアル

バイトの人たちがいるので、古い人も新しい人も同じように即戦力となるようにと様々な面で配慮が行き届き、時間が勝負の仕事だけに無駄な時間と作業に無駄を作らないようマニュアル化されている。例えば材料が入れている棚や冷蔵庫の中は仕事の手順通りに、どこに何があるかが一目で分かるように工夫された配置で、ひとつひとつにラベルが貼られ、新人でもすぐ分かるようになっていく。一方調理の面では衛生面、賞味期限を考えながら味の一定化、熱の温度の一定化が徹底されていて、働く人がそれぞれのローテーションをこなして、コミュニケーションをとりながらキビキビと働いて明るい職場にしている。

作業の面、働く人の精神面ともに徹底的にマニュアル化された中で、ほぼ理想に近い形で進められている企業の姿勢を見る。マックワールドという言葉が生まれる原点はここにあったと感じる。途



中から、店長の石岡さんが入ってこられ、「高齢者はやってほしいことを確実にやってもらえる。手を抜かない、やったことへの確認もしっかりしている」という特性があり、ここでは老人力が有効に活用できている」とことと、『仕事をさせてあげる、させてもらう』の関係ではなく、高齢者という線引きをしないで、老人も壮年も若者もそれぞれの特性を生かしながら共生して仕事をするという考え方でいきたい」と話された。

私は石岡さんの新しい考え方に強い感銘を受けた。最後に会員のお二人は「若い人の『イラッシャイマセー』、『アリガトウゴザイマシタ』という声かけが、小鳥のさえずりのように聞こえるんですよ。そのせいかお店の周りにはよく小鳥がきて、ピヨピヨと歩いているんですよ」とニコニコ話されていた。



すつかり明るくなった街を通りながら、ほのぼのとした気持ちで帰路に着いた。

(中村記)

薄学駄話

「寺子屋教育」と「往来物」

江戸時代の識字率は間違いなく世界一だった。それは庶民の教育が民間で自由に運営されていたからである。上方は寺子屋、江戸では手習いと呼び、子は七歳前後に入門し、師匠の手本で読み書きを学んだ。

教育法は個人授業で、その子の能力に合わせて進み、「いろは」を覚えたと漢字を覚えるため、さまざまな内容の「往来物」と呼ばれる教科書を使う。これは漢字の読み方と習字の手本となり、さらに実用知識までも得る内容だった。「往来物」は職業に密着したものが多く使われ、農村地帯なら「百姓往来」を用い、鋤、鍬、稲、桑、大根などの文字がならび、種蒔き時期や肥料のやり方から収穫に至るまで農業知識が得られるように工夫されていた。また漁村では「船方往来」、職人用では「番匠往来」などが使われた。

教科書は現存するだけで七千種類以上もあり、そのうち千種類程は女子用である。この時代も女子教育に力を入れていたのである。(志賀記)

安全研修会

会員事故撲滅を目指して

安全研修会を開催

安全就業推進員



会員安全就業推進委員会では、

2月21日(水)午後1時30分から所沢市文化会館3階で平成18年度安全研修会を開催しました。

当日の参加者は89名でした。

講師には所沢警察署交通課高山巡查部長、ミサワ保険サービス見澤代表取締役を招き「高齢者の交通安全」「シルバー保険の仕組み」について、ビデオを交えながら、熱のこもった有意義な講演でした。

当センターでの事故数は、年々増加傾向にあり、平成18年度1月末現在で発生件数は21件、就業中の事故が約70%、就業途上の事故が約30%です。全国的にも昨年の交通事故死者のうち、65歳以上の高齢者の割合が44%を超え、高齢者を取り巻く環境は厳しいものがあります。

研修会を契機に、決意を新たに一丸となって事故撲滅に取り組みたいと思いますので、会員の皆様の一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

アイエッチ

I H体験・見学会

中央地区 田中 輝子

やわらかな日差しのある3月9日、東京電力所沢センターで行われたIH体験見学会に参加しました。体験ルームには3台のIH調理器が完備されていました。東京電力の方の指導で、三角巾、エプロン姿の参加者は二班に分れ実習が始まりました。ボタン一つで温度調節、消し忘れ防止等ができ、最近忘れっぽくなった身としては頼もしい限りです。お鍋を置いておける所以は熱くならず、揚げ物でハネル時には鍋の上にペーパータオルを被せたり、回りが熱くなり過ぎれば、タオルで囲んだり、ガス調理器では想像もつかず驚きでした。焼魚も両面焼きで、返す必要がないので崩れもなく、ふつくと炒めを体験しましたが、シャキシャキ感があり皆美味しいといただき、満足度100%!! 今まで、テレビでの知識でしたが、貴重な体験をさせていただき、これからの生活に活かしていきたいと思えます。有り難うございました。

普通救命講習会

山口地区 渡辺 幸雄

自己中心で、仕事のみで専念してきましたが、無事サラリーマン生活を卒業しました。そんな折、3月10日の(普通救命講習会)の案内をいただき、参加しました。

森田局長の挨拶の後、消防署の指導員による講習が始まりました。

「生涯の負傷者」を回避するには、「早い119番通報」と救急車が来るまでの「応急処置」、脳が酸素なしで耐えられるのは約4分が勝負、居合わせた人による応急処置がいかに重要であるか、等の講義を受けました。

人形を相手にAED(電気ショック)の使い方、人工呼吸(心肺蘇生)、気道異物除去、他訓練を受けました。私も最初はぎこちなさや恥ずかしさがありましたが、指導員の熱心さにおされ、参加者全員が本番さながらの実務訓練になりました。

とっさの応急手当で負傷者の方が無事回復されればこの上ない喜びだと思います。この講習で消防署の方々、事務局にお世話になりましたことを、心より感謝いたします。

健康体操講習会に参加して

富岡地区 小林 八恵子

運動には縁がない私ですが、この度、健康体操講習会に参加させていただきました。長谷川先生の分かり易い説明で、楽しく体操を教わりました。運動には有酸素運動と無酸素運動があります。

有酸素運動には、ウォーキング等があります。長い時間、弱い運動をして血管を増やし、栄養を体のすみずみまで行き渡らせるのが目的です。

無酸素運動は短時間に激しい運動をして筋力をつけます。

今まで健康という、食べ物にばかり目がいていましたが、体に適した運動を習慣づけることが大切であると知りました。中高年女性に多いといわれる膝痛予防の筋力を鍛える体操もとても役に立つと思えました。継続は力なり、続けたいと思います。



健康体操

地区だより

懇談会が開催されました。

◇中央地区

1月27日(日) 出席会員73名

◇新所沢東地区

1月30日(火) 出席会員32名

◇新所沢地区

2月4日(日)「ぎょうざの満州」にて。出席会員52名

◇所沢地区

2月16日(金) 出席会員23名

各地区での報告内容と質疑

理事長挨拶：会員の就業意欲に関する感謝、団塊世代の入会対応、事故減少への取り組みなどを話す。

主な質疑：

Q、 指定管理者制度により有料の自転車管理業務等受託してはどうか？
A、 近隣市SCが自転車管理を行っているとの由、詳細を調べてみます。

Q、 植木作業は確定申告不要か？

A、 雑所得として申告してください。確定申告方法の説明等は来年度、同時期シルバーだよりに掲載を予定。

新所沢懇談会潜入レポート



シルバー会員の生の声を聞いてみたいと、地区懇談会に潜入し、取材を試みた。

理事長、専務の挨拶の後、渡邊創出担当からは、今年任期満了になること、自分がしり込みする事は請けない方針であったこと、築城3年・落城3日、信用が大事であることとを強調された。その後、懇親会が始まり、個別に意見を伺うことができた。

《広報への要望》

* 職場をまわって、様子を情報として知らせてほしい。
* 仕事の情報が知りたい。
* 温暖化、地球環境問題は深刻である。広報誌でも取り上げてもらいたい。

《仕事へのいろいろな気持》

* シルバーで週2日働き、お年寄りに食事を運ぶボランティアをしている。妻とは別の世界で動いているが、それが却ってうまくいっている。
* 運輸関係で働いていたが、まったく違う仕事を体験したかった。

* 1日2時間、駐輪場の整理をしている、信頼してもらえようように与えられた仕事に責任を持ってやるように心がけている。

* 5年の就業期限が満了になり、職を辞めるが、雇い側からは希望され、自分も続けたい

* 依頼先も、本人も継続の意思があるにも関わらず一方的に就業期限満了を通告し、返事ができないという。働く人にやさしい対応ができないのか。
* スーパーに勤務中、請けていない仕事を依頼された。書類を見せ説明したが聞いて貰えず、指示に従ったが、納得がゆかず仕事を辞めた。

* 家事援助に従事、週1回、2箇所行っており、依頼元からとても感謝されている、シルバーの名を汚さないように努力している。継続的な発注と突発的なものでは料金が異なることを、発注者が知らなかった。

* 個別訪問でシルバーの広報誌を配達している。やはり顔をあわせて一言二言話をするのが最高だ。

《シルバーに於いても教育が必要！》



* 会社で威張っていた人向け、過去の決別教育！ 就業に際しては感謝の気持ちをお忘れな態度が大切。
* (女性より)、男性の方々は特に教育が必要のようね。(阪口・中村記)

介護講習会に参加して

新所沢地区 吉沢 明



3月12日、13日の2日間、シルバー人材センター主催の介護講習会、「障害のある方と共に考え、共に楽しめる社会参加を」のテーマで、講師には彩の風・武藤康美氏及びトレーナー2名指導で「障害者をとりまく社会環境」「移動介護の目的」「視覚障害者への接し方」等の講義を受け、その後受講者がペアになり、移動介護の基本技術を習得した。

2日目は障害者(車椅子生活者)の外出介助の講義を受けた。

この講習で、武藤講師自身が人生の途中から半身麻痺というハンデを負った事をもとめせず、車椅子生活を送りながら、障害は明日は我が身ということを教えて下さった。そして私自身も介護が必要な人々に助力したいと痛感した。貴重な体験の機会を計画して下さいました。スタッフにお礼申し上げます。

婦人部の集いに参加して

中央地区 鈴木家得

好天にも恵まれたこの日、受付にて茶菓子を頂き、それぞれの席へ。用意された椅子席が不足するほどの盛況でした。

一、婦人部長 五社氏の挨拶
婦人部各分野での活躍を評価し、一層の発展と女性会員の充実を誓いました。

二、理事長挨拶 秋山脩氏
三、講話会

「消費トラブル」
講師 矢野豊子氏



先物取引、金融マルチ等をユーモアを交えた明解な説明に、古い脳味噌にも一風の感じでした。また拡大する魔の手口の詐欺事件の対処法など、熱心に講演してくださいました。

四、綾小路きみまろ・ビデオ上映。
きみまろ氏の的を射た毒舌、ゼスチャーに爆笑、また爆笑。

若やいだ雰囲気の内閉会。
次回の集いは他の会員の方達からの就業の実情など聞けたらと、期待します。

悠和会たより

見に来てくださーい！
「会員作品展」

会員相互の親睦を図ることを目的とした会員作品展を開催いたします。特技、趣味など会員皆様の腕前が一堂に展示されます。ぜひ、多数の皆様方のご来場をお待ちしております。

※開会式典を開催初日の5月17日(木)午前9時より行います。
お誘い合わせのうえ、ご参加をお願いいたします。

◎開催期日 19年5月17日(木)～20日(日)

◎開館時間 午前9時30分～午後5時30分

(20日(日)は午後2時15分まで)

◎展示会場

所沢市 第二市民ギャラリー
所沢市くすのき台3丁目18-1
(西武・所沢駅東口より徒歩約2分)
*会場の専用駐車場は狭いので、車でのご来場はご遠慮ください。

(岩崎記)

● サークルからのお知らせ ●

悠和会では、会員の親睦を図るための活動の場として、サークルへ気軽に、また積極的に入会をお願いしております。

カメラ、カラオケ、ゴルフ、小旅行、太極拳、社交ダンス、ボウリング、手芸、歌の会「ひまわり」、植物を楽しむ会、しろがね吟詠会、所沢悠々詩吟の会

12サークルがあります。

各サークルの活動案内は、折込【別誌号】を参照ください。

展示会場の案内地図



「出展作品」

絵画、書、陶芸、
編物、手工芸品、
写真、盆栽、山
野草など

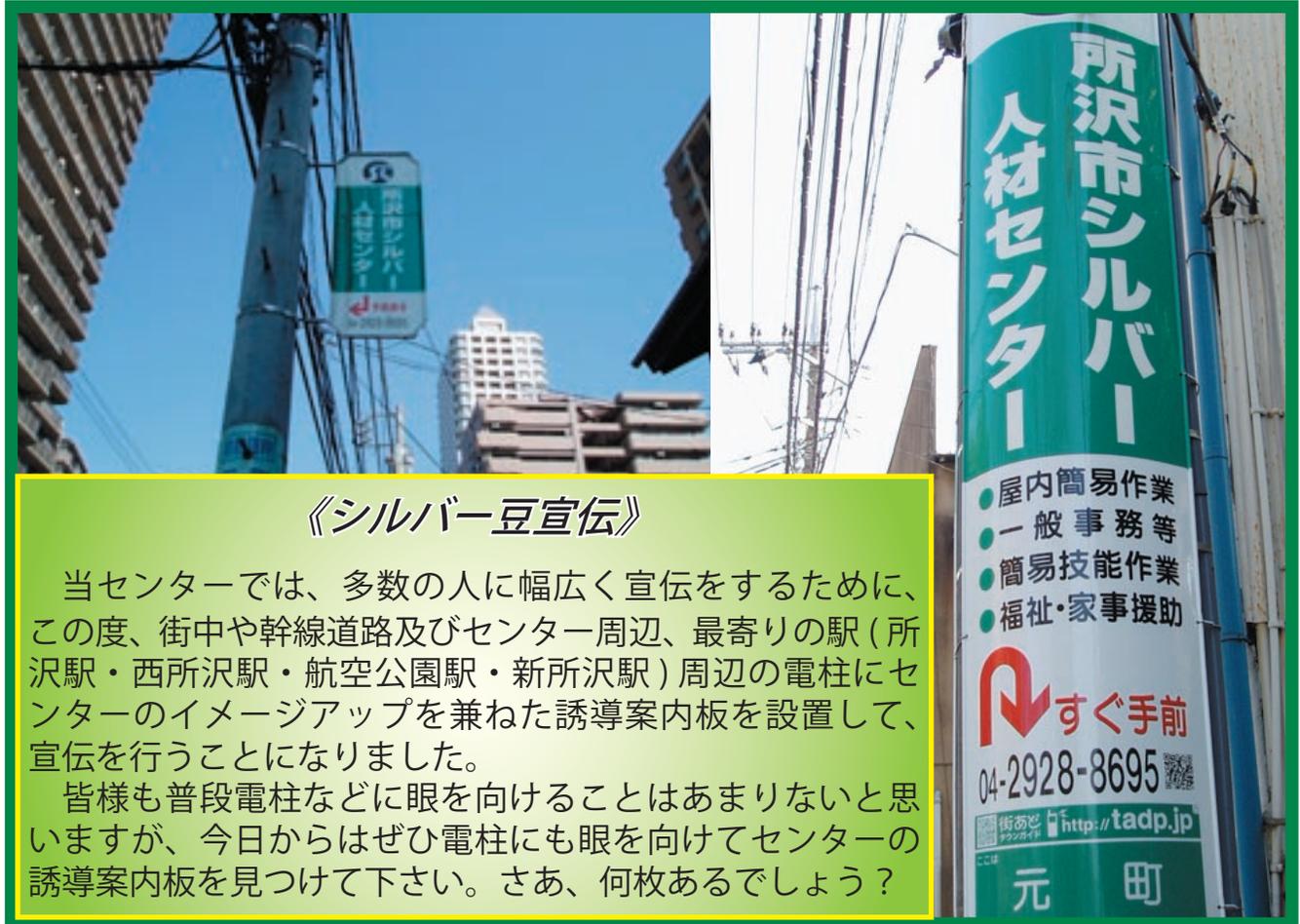
あとがき

春から初夏へ、木々が芽吹き一斉に花が咲き、新緑が萌える。散歩の途中、形よく美しい木々を眺めていると気持ちが癒される。植木の剪定や手入れがよいからだろう。

※先般、会員の植木職群班の会合に参加する機会があった。植木職の皆さんは誇りを持って楽しみながら仕事をしているように見受けられた。
※当センターでの植木の注文依頼は多く、繁忙期には3ヶ月待ちの状態とかで待ちきれず断られるものもある。そう、勿体無い話である。現在、会員の植木職は20名前後と少ないのが実情である。技能が必要な植木職は計画的に養成しながら、増員を図ることが大事だと思う。

※植木の作業現場では、いろいろと勉強になることが多いとも聞いた。現場での仕事、お客様からの話などを、ぜひ取材する機会を考えたい。

◆広報部では、会員の皆様からのご意見・ご要望をお聞かせいただき、誌面作りに反映させて参ります。また、体験談、俳句・短歌・詩・川柳、挿絵など、皆様からの積極的な寄稿をお待ちしております。
(岩崎)



《シルバー豆宣伝》

当センターでは、多数の人に幅広く宣伝をするために、この度、街中や幹線道路及びセンター周辺、最寄りの駅(所沢駅・西所沢駅・航空公園駅・新所沢駅)周辺の電柱にセンターのイメージアップを兼ねた誘導案内板を設置して、宣伝を行うことになりました。

皆様も普段電柱などに眼を向けることはあまりないと思いますが、今日からはぜひ電柱にも眼を向けてセンターの誘導案内板を見つけて下さい。さあ、何枚あるでしょう？

お知らせ

健康相談日

5月17日(木) 午後
 6月21日(木) 午後
 7月19日(木) 午後

就業相談日

毎週水曜日(午後1時～3時)、
 就業相談を実施しています。
 未就業会員の方は是非、ご相談
 ください。

※6年間お勤めいただいた渡邊就
 業开拓員が3月末日をもち退職
 しました。お疲れさまでした。
 本年度より更に就業开拓を充実
 するため、増員し4名体制(森
 澤氏・小澤氏と新人今井氏・福
 田氏)となります。会員皆様
 のご協力をお願いします。

平成19年度会費徴収について

(平成19年度定期総会後)

センターの正会員会費(1200
 円)と悠和会会費(300円)を合
 せて徴収となります。5月分(6
 月25日支払い分)配分金がある方
 はそれより差し引かせていただき
 ます。ご了承ください。5月分の

配分金がない方は各地区班長が領
 収書を持って徴収にお伺いします。
 宜しくお祈りします。
 *詳細はお知らせ文をご覧ください。
 準備始まる!

設立30周年記念行事

(社)所沢市シルバー人材センターは
 平成20年10月に設立30周年を迎える
 こととなります。行事に向け、募集
 で参画いただけたメンバーで4月に
 「設立30周年記念行事委員会」を設
 置し、準備に取り掛かることになり
 ました。会員皆様のご協力のほど宜
 しくお祈り致します。

〔平成19年度定期総会のご案内〕

下記の通り定期総会を行います。

日 時

平成19年5月23日(水)

午後1時30分開始(受付1時より)

場 所

くすのきホール(所沢駅東口前)

皆様の参加をお願い申し上げます。